

★市制施行50周年を記念して、環境都市宣言をしました★

小牧市では、市民のみなさんが心豊かに暮らせるように、環境都市宣言をしました。

私たちの暮らしは、便利で豊かになりましたが、その一方で、資源・エネルギーの大量消費など、地球環境にさまざまな負担を与えています。

将来のこどもたちのためにも、この環境都市宣言を契機に、市民のみなさんとともに環境に対して意識を向け、積極的に環境配慮行動に取り組んでまいりたいと思います。

小牧市 環境都市宣言

小牧市環境像 「尾張野の 四季の恵みが 実感できるまち」

私たちのまち小牧市は、尾張丘陵から濃尾平野へと広がる地形と天然・人工の多様な水系を持ち、小牧山や市の東部に広がる丘陵など、先人より引き継がれた、豊かで美しい自然に恵まれています。

こうした恵まれた環境を享受してきた私たちは、この環境を維持するだけでなく、さらによりよいものにして、将来の世代に引き継ぐ責務を負っています。

いま、都市化の進展は、地域のつながりを希薄にし、かけがえのない自然環境、生活環境、歴史的環境、文化的環境の存続を危うくしつつあります。その原因が、日常生活や事業活動に起因していることを、私たちは改めて認識し、市民一人ひとりがわがまちを愛し、わがふるさとを慈しむ心を醸成し、良好な環境を保全し、創造していかなければなりません。

そこで、私たちは

1. 市民・事業者・市 あらゆる主体が協働して環境創造に取り組むまちを目指します
1. 人と自然と産業が調和する共生のまちを目指します
1. 地球にやさしい循環のまちを目指します

これらを基本に、「尾張野の 四季の恵みが 実感できるまち」「環境都市こまき」を目指して、まちづくり、地域づくりに取り組むことをここに宣言します。

平成17年11月19日

小牧市長 中野直輝